

吹奏楽指導者認定試験 問題例

3級

第1問 次の問[A]と問[B]に答えなさい。

問[A] 次の文章中の(1)～(6)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

指揮の動作で重要なのは、「点」であるとされる。斎藤秀雄が著した『指揮法教程』によると、指揮の動作は、「点」を境に(1)と(2)に分けられる。(1)は、点に向かって加速する動作であり、(2)は、点からはね上げて減速する動作である。斎藤秀雄の『指揮法教程』によると、指揮の基本的な技法には、(3)、(4)、(5)がある。(3)は、アクセントの強いリズムがはっきりした曲の時に用いられる。(4)(5)は、ともにアクセントの弱い曲に用いられることが多いが、(4)は(1)と(2)に加速・減速があるのに対して、(5)は、(1)と(2)に加速・減速がない。また、リタルダントの時など、一つの拍を一つの動作で取り切れないときは、拍を(6)して振る技法がある。

問[B] 次の文章中の(A)～(E)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記号を記入しなさい。

楽器でひとつの音を鳴らした場合、実はその音だけが鳴っているのではなく、その音の振動数の2倍、3倍、4倍………の音も同時に鳴っているのである。これを(A)という。

(B)音程(=1オクターブ)は、振動数が、鳴っている音(=基音)の(C)倍になるので非常によく協和し、同じ音であるような印象を与える。同様に、完全5度音程は、振動数が基音の(D)倍であり、基音とよく協和している。

第2問 次の楽曲の作曲者を、選択肢(A)～(J)から選んで、解答用紙の所定の欄に記号を記入しなさい。

- (1) 星条旗よ永遠なれ
- (2) アルメニアンダンス・パートⅡ
- (3) バラの謝肉祭
- (4) 呪文と踊り
- (5) ファンファーレとアレグロ

(選択肢は省略)

第3問 次の(1)(2)の作品、(3)(4)の作曲家について、あなたの知るところを述べなさい。

- (1) 《フランス組曲》 注:J.S.バッハ作曲の楽曲ではない
 - (2) 《吹奏楽のための第二組曲》
 - (3) ジェームス・スウェアリンジエン
 - (4) パーシー・グレンジャー

第4問 次の(1)～(10)の音楽用語の意味を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

- (1) sempre (2) maestoso (3) grazioso (4) brillante (5) tempo rubato
 (6) grave (7) articulation (8) dolce (9) capriccioso (10) tutti

第5問 次の楽譜中にある(1)～(10)の記号、用語の意味を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

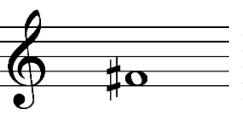
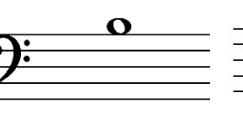
A musical score for piano in common time and C major. The score consists of two staves of five measures each. Various performance instructions are marked with circled numbers and arrows:

- (1) A circle with a dot and an arrow pointing to the first note of the first measure.
- (2) An arrow pointing to a dynamic marking *fp* (fortissimo).
- (3) An arrow pointing to a dynamic marking *piu p* (more piano).
- (4) A large curved arrow pointing from the end of the first staff to the beginning of the second staff.
- (5) An arrow pointing to a dynamic marking *ten.* (tenuto).
- (6) An arrow pointing to a dynamic marking *poco f* (poco forte).
- (7) An arrow pointing to a dynamic marking *> p* (staccato dynamic).
- (8) An arrow pointing to a dynamic marking *p* (piano dynamic).
- (9) An arrow pointing to a dynamic marking *gliss* (glissando).
- (10) An arrow pointing to a dynamic marking *p* (piano dynamic).

第6問 次の(1)～(5)の欄にそれぞれ記載されている和音のコードネームを解答用紙の()内に記入しなさい。

The image shows five musical staves, each with a treble clef and four horizontal lines. Staff (1) contains a C major triad (G-B-D). Staff (2) contains a G major triad (D-F#-A). Staff (3) contains an F major triad (C-E-A). Staff (4) contains a C major triad (G-B-D). Staff (5) contains a G major triad (D-F#-A).

第7問 解答用紙の(1)～(5)の欄にそれぞれ記載されている音について、指定された楽器で演奏する場合の音を、実音と同じ音の高さになるように、全音符で記入しなさい。なお、半音の上下の必要がある場合には、調号を用いずに臨時記号を用いなさい

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
実 音				
	↓	↓	↓	↓
記 譜 音	E♭ Clarinet	E♭ Alto Saxophone	B♭ Trumpet	F Horn
				B♭ Tenor Saxophone

第8問 解答用紙に記載されている(1)および(2)の旋律について、指定された楽器で演奏する場合の旋律を、実音と同じ音の高さになるように、音部記号も含めて記入しなさい。なお、指定楽器は下記の通りである。

- (1) [楽譜省略]B Dur・3/8 拍子・8 小節・ト音記号 指定楽器:Trumpet in B♭
- (2) [楽譜省略]F Dur・6/8 拍子・8 小節・ヘ音記号 指定楽器:Baritone Saxophone in E♭

2級

第1問 次の(1)～(10)の用語の意味を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

- (1) capriccioso (2) stringendo (3) animato (4) agitato (5) tranquillo
(6) leggiero (7) scherzando (8) risoluto (9) grazioso (10) alla marcia

第2問 次の文章中の(1)～(4)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

長音階において、主音と属音との間の音程は(1)度であり、主音と下属音との間の音程は(2)度である。

主音と属音との間の第三音は、三和音の性格を決定する大事な音である。主音と第三音との間の音程が、(3)度のとき、その和音は長三和音となる。主音と第三音との間の音程が、(4)度のとき、その和音は短三和音となる。

第3問 次の(A)～(C)の楽譜を演奏したときの演奏時間を、それぞれ解答用紙の所定の欄に記入しなさい。

(A)

Andante ($\text{♩} = 60$)

Φ to

Φ

D.C.

(B)

Moderato ($\text{♩} = 90$)

$\text{♩} = 90$

\S

\circ

D.S.

(C)

Allegro con brio ($\text{♩} = 120$)

$\text{♩} = 120$

\S

L'stesso Tempo ($\text{♩} = \text{♪}$)

Fine

D.S.

第4問 次の文中の(a)～(e)に当てはまる調名を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。ただし
調名は、ドイツ語名で答えること。

- (1) 変イ音を下属音とする長音階を B♭ Trumpet で演奏するとき、楽譜は、(a)で記譜されている。
- (2) 変ロ長調の属音を下属音とする短音階を、E♭ Baritone Saxophone で演奏する場合、
楽譜は、(b)で記譜されている。
- (3) 属調が F Dur のとき、その主調の平行調を、E♭ Clarinet で演奏するとき、楽譜は、
(c)で記譜されている。
- (4) 平行調が C moll のとき、その主調の下属調を B♭ Clarinet で演奏するとき、楽譜は、
(d)で記譜されている。
- (5) (e)の属調の平行調を、B♭ Trumpet で演奏するとき、楽譜は、a moll で記譜されている。

第5問 次の(1)～(10)の楽曲の作曲者を、以下の選択肢から選んで、解答用紙の所定の欄に
記号で答えなさい。

- | | |
|---------------|-------------------------------------|
| (1) パストラーレ | (2) 交響詩「スバルタクス」 |
| (3) ハリソンの夢 | (4) ウィンドオーケストラのための「マインドスケープ」 |
| (5) 組曲「虫」 | (6) 行進曲「若人の心」 |
| (7) 伝説のアイルランド | (8) 吹奏楽のための交響的音頭 |
| (9) ポギー大佐 | (10) ファンファーレ・バラード&ジュビリー
(選択肢は省略) |

第6問 次の(1)の作品、(2)の作曲家について、あなたの知るところを述べなさい。

(1) 《アルメニアンダンス・パート I》

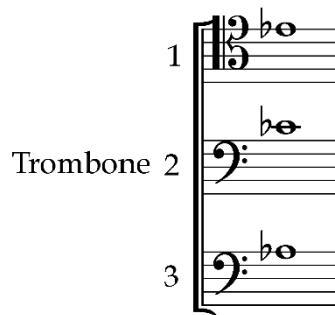
(2) フィリップ・スパーク

第7問 以下の(1)～(5)の欄にそれぞれ記載されているコードネームを、解答用紙の指定された欄の五線譜に全音符で記入しなさい。

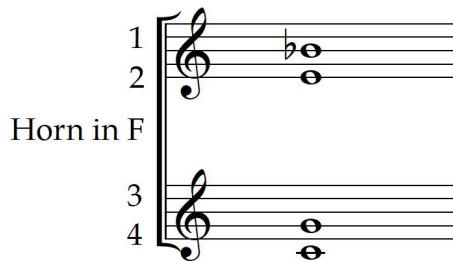
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
B♭ M7	Fsus4	G aug	E m7	A♭ 7

第8問 次の(1)～(5)の楽譜の和音のコードネームを、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
転回形の場合は、基本形のコードネームを記入しなさい。

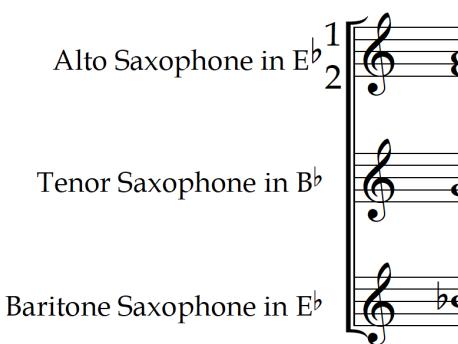
(1)



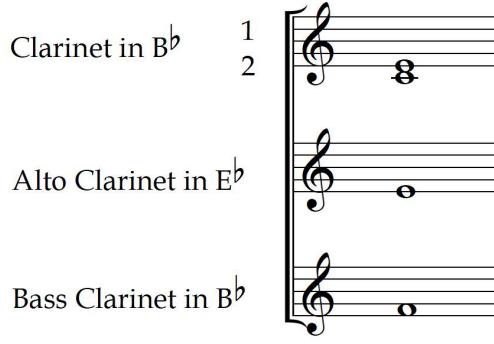
(2)



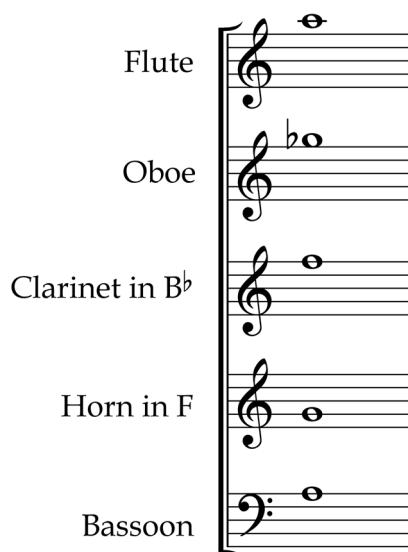
(3)



(4)



(5)



第9問 次の楽譜を、以下にある編成表をもとに編曲(トランスクript)しなさい。なお、解答に際しては、編成表の後に記載されている注意事項を守ること。

【編成表】

Piccolo	E♭ Baritone Saxophone
Flute (1.2)	B♭ Trumpet (1.2.3)
Oboe	F Horn (1.2.3.4)
Bassoon	Trombone (1.2.3)
E♭ Clarinet	Euphonium
B♭ Clarinet (1.2.3)	Tuba
E♭ Alto Clarinet	String Bass
B♭ Bass Clarinet	Timpani
E♭ Alto Saxophone	Percussion
B♭ Tenor Saxophone	

【注意事項】

- ① 全ての楽器を使う必要はない。
- ② 時間の関係で、同じパート内では col.等の省略記号を用いることは認める。
- ③ 解答用紙に記載されている音部記号は変更しないこと

([楽譜省略]管弦楽曲:Es Dur・2/2拍子・Adagio・6小節)

1級

第1問 次の(1)の項目について、あなたの知るところを述べなさい。

- (1) スーザとスーザバンド

第2問 次の【楽譜A】内にある(1)～(5)の音程を、**例**にならって解答しなさい。ただし、複音程は単音程に直して解答しなさい。

【楽譜 A】

例 完全4度

The musical score consists of eight staves: Flute (Fl.), Bassoon 1 (B♭ Cl. 1), Bassoon 2 (B♭ Cl. 2), Eb Alto Saxophone (E♭ A. Sax.), F Horn (F Hn.), Bass Trombone (B♭ Tp.), Trombone (Tb.), and Tuba. The score is divided into measures by vertical bar lines. Red arrows point from numbered labels (1) through (5) to specific pitch intervals in the score. A red bracket labeled "例" (Example) points to a measure in the Bassoon 2 staff where two notes are shown in a 4th interval. Measure numbers 1 through 5 are placed near the corresponding numbered arrows.

- (1) Interval between Bassoon 2 (B♭ Cl. 2) and F Horn (F Hn.)
- (2) Interval between Bassoon 2 (B♭ Cl. 2) and Eb Alto Saxophone (E♭ A. Sax.)
- (3) Interval between Bassoon 2 (B♭ Cl. 2) and Trombone (Tb.)
- (4) Interval between F Horn (F Hn.) and Eb Alto Saxophone (E♭ A. Sax.)
- (5) Interval between F Horn (F Hn.) and Trombone (Tb.)

第3問 次の【楽譜 B】を見て、次の文章中の(A)～(E)に該当する語句を、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。なお、(A)～(C)は該当する調名をドイツ語で解答しなさい。

【楽譜 B】

【楽譜 B】

楽譜 B は、4つのサクソフォンによる楽曲です。各楽器の名前と音名が左側に記されています。

- B♭ Soprano Sax.**
- E♭ Alto Sax.**
- B♭ Tenor Sax.**
- E♭ Baritone Sax.**

楽譜は3つのシステムで構成されています。各システムは7小節で構成されています。

- システム1 (Measures 1-7):** 全ての楽器が同じ音符を演奏しています。
- システム2 (Measures 8-14):** 楽器によって異なる音符が演奏されています。
- システム3 (Measures 15-21):** 楽器によって異なる音符が演奏されています。

各楽器の音高は以下の通りです：

- Soprano Saxophone (B♭):** リード音 (C4), ハーフノート (D4), ハーフノート (E4), ハーフノート (F4), ハーフノート (G4), ハーフノート (A4), ハーフノート (B4)
- Alto Saxophone (E♭):** ハーフノート (C4), ハーフノート (D4), ハーフノート (E4), ハーフノート (F4), ハーフノート (G4), ハーフノート (A4), ハーフノート (B4)
- Tenor Saxophone (B♭):** ハーフノート (C4), ハーフノート (D4), ハーフノート (E4), ハーフノート (F4), ハーフノート (G4), ハーフノート (A4), ハーフノート (B4)
- Baritone Saxophone (E♭):** ハーフノート (C4), ハーフノート (D4), ハーフノート (E4), ハーフノート (F4), ハーフノート (G4), ハーフノート (A4), ハーフノート (B4)

この楽譜は、曲の途中で転調している。①から⑧までの調は(A)だが、⑨から⑯で(B)に転調し、さらに⑯から⑰で(C)に転調し、⑲から⑳まで、再び(A)に戻っている。

(B)は(A)から見ると近親調の(D)調であり、(C)は(B)から見ると、近親調の(E) 調である。

第4問 次の【楽譜 C】を見て、次の文章中の(ア)～(オ)に該当する語句を、(ア)、(ウ)、(エ)は下記の【選択肢】から選んで、(イ)は該当する調名をドイツ語で、(オ)は該当する和音の番号を2つ選んで解答しなさい。

【楽譜 C】

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

B[♭] Soprano Sax
E[♭] Alto Sax
B[♭] Tenor Sax
E[♭] Baritone Sax

【楽譜 C】の⑫の和音の和声進行における役割は(ア)であるが、⑫と⑬の間は【楽譜 B】の近親調の和声進行とみることもできる。⑫と⑬の間を近親調である(イ)としてみたとき、⑫の和声進行における役割は(ウ)、⑬の和声進行における役割は(エ)となる。【楽譜 C】に⑫の和音と同じ役割をする和音は、(オ)の2つある。

【選択肢】

- A. トニック B. サブ(プレ)ドミナント C. ドミナント

第5問 次の(1)の作品、(2)の作曲家について、あなたの知るところを述べなさい。

- (1) 《吹奏楽のための木挽歌》
(2) パーシー・アドルリッジ・グレンジャー

第6問 解答用紙に記載されている(1)～(4)の旋律について、それぞれ指定された楽器で演奏する場合の旋律を、実音と同じ音の高さになるように、音部記号も含めて記入しなさい。なお、それぞれの旋律を演奏している楽器と指定楽器は、次の表の通りである。

番号	演奏楽器	指定楽器	[楽譜省略]
(1)	English Horn	Alto Saxophone in E ♭	F Dur・3/4 拍子・Assez lent・7 小節
(2)	Clarinet in A	Clarinet in B ♭	D Dur・3/4 拍子・Lento・7 小節
(3)	Violoncello	Tenor Saxophone in B ♭	B Dur・3/4 拍子・In a sad and ghostly manner・13 小節
(4)	Viola	Alto Saxophone in E ♭	D Dur・3/4 拍子・Più mosso・11 小節

第7問 次の楽譜の指定された場所を、編成表をもとに編曲しなさい。なお、解答用紙に記載されている音部記号は変更しないこと。

【編成表】

Piccolo	E ♭ Baritone Saxophone
Flute (1.2)	B ♭ Trumpet (1.2.3)
Oboe	F Horn (1.2.3.4)
Bassoon	Trombone (1.2.3)
E ♭ Clarinet	Euphonium
B ♭ Clarinet (1.2.3)	Tuba
E ♭ Alto Clarinet	String Bass
B ♭ Bass Clarinet	Timpani
E ♭ Alto Saxophone	Percussion
B ♭ Tenor Saxophone	

【注意事項】

- ① 全ての楽器を使う必要はない。
- ② 時間の関係で、同じパート内では col.等の省略記号を用いることは認める。
- ③ 解答用紙に記載されている音部記号は変更しないこと

([楽譜省略]管弦楽曲:C Dur・4/4 拍子・Ancora più vivo ma in tempo・12 小節)